

徹底して成果にこだわる！
先々の県政にもつなげる！

令和5年度 当初予算（案）の概要

～「共感」と「前進」の好循環へ～



<u>令和5年度一般会計当初予算（案）の重点取組</u>	P 3
<u>1-1 令和5年度一般会計当初予算（案）のポイント</u>	P4～11
<u>1-2 令和5年度一般会計当初予算（案）の全体像</u>	P12
<u>1-3 グラフと絵で見る当初予算</u>	P13
<u>2-1 デジタル化の推進</u>	P14
<u>2-2 グリーン化の推進～2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組～</u>	P15
<u>2-3 グローバル化の推進</u>	P16
<u>2-4 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策</u>	P17
<u>2-5 観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」の開催</u>	P18
<u>2-6 関西圏との経済連携の強化</u>	P19～20
<u>2-7 中山間対策の充実・強化</u>	P21
<u>3 5つの基本政策・5つの基本政策に横断的に関わる政策のポイントと関連予算</u>	P22～28
<u>4 その他の事業</u>	P29
<u>5 令和4年度2月補正予算（案）の概要</u>	P30

令和5年度一般会計当初予算（案）の重点取組

1 徹底して成果にこだわるとともに、各施策をもう一段高いステージに引き上げる、**実質4,802億円の積極型予算**

これまでの取組

関西連携

・関西戦略に基づく外商活動等を展開

知事のトップセールスをはじめとしたPR活動や高知フェアの開催などにより、関西圏における本県の露出が大幅に拡大

・関西メディア・企業等と連携したプロモーションや外商活動を一層強化するとともに、アンテナショップの出店準備を加速

中山間対策

・「集落实態調査」による課題等を踏まえた取組を展開

集落活動センターの拡充(65カ所)や小さな集落の活性化、デジタル化の実証事業等の取組が加速

・「中山間地域再興ビジョン」を策定し、集落活性化や地域の担い手確保策を強化

観光振興

・本県独自の「観光リカバリーキャンペーン」等を展開

需要喚起策等の効果により、主要観光施設等の利用者がコロナ禍前の約8割まで回復

・『らんまん』の放送を契機として、プロモーションの展開や受入体制の整備を強化

健康長寿

・「日本一の健康長寿県構想」の各種施策を展開

糖尿病患者の透析導入時期を約5年遅らせる可能性がある予防強化プログラムが着実に進行

・健康長寿県構想のバージョンアップを図り、健康寿命の延伸や包括的な支援体制の構築などの取組を推進

2 アフターコロナ時代の成長の原動力となる「デジタル化」、「グリーン化」、「グローバル化」の3つの視点からの施策を強化

デジタル

・「デジタル化推進計画」に基づく取組を展開

IoTやマリンイノベーションなど、一次産業分野をはじめとしたデジタル化が目に見える形で加速

・産業分野の構造転換や県民生活の利便性向上を図るため、産業、生活、行政の各分野でデジタル化の取組を強化

グリーン

・「脱炭素社会推進アクションプラン」に基づく取組を展開

太陽光発電を導入する事業者の増加、プラスチック代替素材の研究開発、水素ステーション整備といった脱炭素化の動きが進展

・再造林の抜本強化や県独自の環境不動産認定制度の導入などにより、森林資源を生かしたCO2削減等を推進

グローバル

・社会経済活動の回復が進む海外への輸出等を展開

積極的なセールス活動により、一次産品や土佐酒など食品分野を中心に輸出が大きく伸長

・さらなる輸出拡大に向けて支援体制を強化するとともに、往来の本格化を見据え、インバウンド観光の取組を強化

1-1 令和5年度一般会計当初予算（案）のポイント（1/5）

○ 一般会計当初予算額 4,785億円（対前年度比▲36億円、▲0.7%）

○ 実質的な当初予算額※ 4,802億円（対前年度比▲19億円、▲0.4%）

※令和4年度2月補正予算額のうち、物価高騰対策分（＝実質的に令和5年度に執行される臨時交付金を活用した事業）17億円を加えた予算額

予算編成の 考え方

県勢浮揚に必要な施策を着実に実行しつつ、今後の財政運営を見据えた予算を編成

当初予算（案）の4つのポイント

ポイント1

- 令和5年度に執行される実質的な当初予算額は、**4,802億円**となる**積極型の予算を編成**
※定年引き上げによる退職手当関係の減少（▲41億円）を除けば、令和4年度以上の水準



引き続き政策的な事業予算を十分に確保！

ポイント2

- ウイズコロナ・アフターコロナ時代の成長の原動力となる「デジタル化」、「グリーン化」、「グローバル化」の3つの視点から施策を強化
- 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策や『らんまん』の放送を契機とした観光振興、関西圏との経済連携、中山間対策を推進

ポイント3

- 県民の安全、安心の確保と地域経済の発展に資する観点から、国の「5か年加速化対策」等も最大限に活用し、**防災・減災対策をはじめとしたインフラ整備を加速**

ポイント4

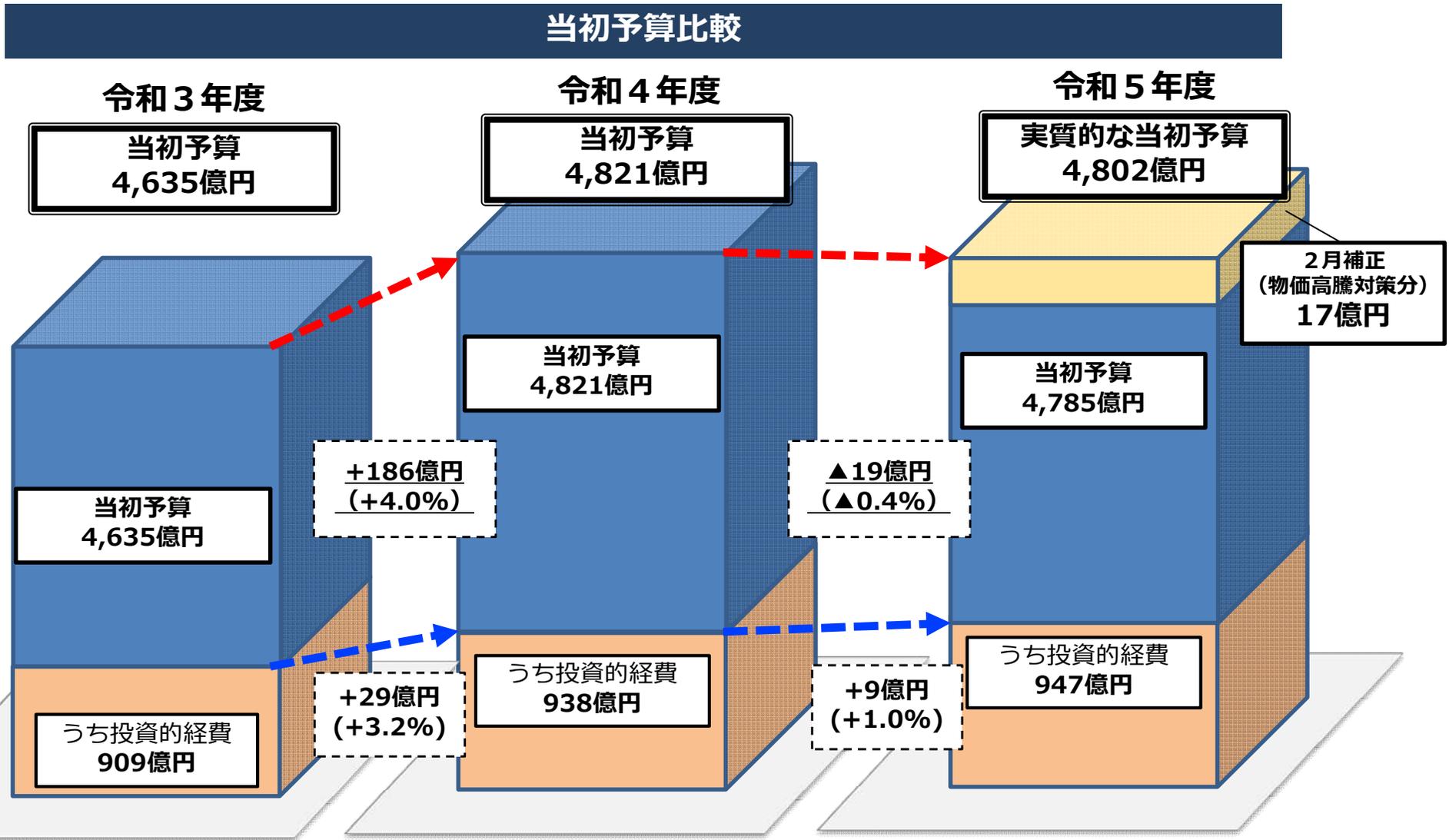
- 県勢浮揚に向けた施策を着実に実行するため、国の有利な財源の活用や事務事業のスクラップアンドビルドにより、**今後の財政運営の持続可能性を確保**

1-1 令和5年度一般会計当初予算(案)のポイント(2/5)

ポイント1

○令和5年度に執行される実質的な当初予算額は、**4,802億円**となる**積極型の予算を編成**
※定年引き上げによる退職手当関係の減少(▲41億円)を除けば、令和4年度以上の水準

 **引き続き政策的な事業予算を十分に確保!**



※令和4年度2月補正予算額のうち、物価高騰対策分(=実質的に令和5年度に執行される臨時交付金を活用した事業)17億円を加えた予算額

1-1 令和5年度一般会計当初予算（案）のポイント（3/5）

ポイント2

- ウィズコロナ・アフターコロナ時代の成長の原動力となる「デジタル化」、「グリーン化」、「グローバル化」の3つの視点から施策を強化
- 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策や『らんまん』の放送を契機とした観光振興、関西圏との経済連携、中山間対策を推進

1 デジタル化の推進

R4:30億円→R5:34億円

○産業・生活・行政の各分野で取組を強化

- ①各産業分野におけるデジタル技術を活用した構造転換の推進
- ②医療福祉・教育分野をはじめ、中山間地域の課題解決に向けたデジタル実装の推進
- ③県庁ワークスタイル変革と市町村支援強化

2 グリーン化の推進

R4:58億円→R5:71億円

○2050年カーボンニュートラルに向けた取組を強化

- ①豊富な自然資源を生かしたCO₂の削減につながる取組の推進
- ②グリーン化関連産業の育成
- ③オール高知での取組

3 グローバル化の推進

R4:13億円→R5:13億円

○県産品の輸出や国際観光などの取組を推進

- ①県産品の輸出拡大
- ②インバウンド観光の推進
- ③外国人材の受入対策

4 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策

R4:281億円→R5:242億円 ※

- 医療提供体制の充実、感染拡大防止対策の推進
- 物価高騰等の影響を受けた事業者や生活者への支援

※令和4年度2月補正予算額のうち、物価高騰対策分17億円を含む

5 『らんまん』を契機とした観光振興

R4:0億円→R5:22億円

- 観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」の開催による全国からの誘客拡大

6 関西圏との経済連携

R4:6億円→R5:7億円

- 「関西・高知経済連携強化戦略」に基づき、関西圏の企業等と連携したプロモーションや外商活動を一層強化
- アンテナショップ開設に向けた準備を実施

7 中山間対策の充実・強化

R4:324億円→R5:332億円

- 「中山間地域再興ビジョン」を策定するとともに、中山間の担い手確保や地域の活性化に向けた取組を強化

1-1 5つの基本政策と3つの横断的な政策

5つの基本政策

- 1 経済の活性化** ～第4期産業振興計画、第2期総合戦略の推進～
付加価値の創出や労働生産性の高い産業を育むとともに、各産業分野の構造転換を推進する施策を強化
R4：232億円→R5：**196**億円
- 2 日本一の健康長寿県づくり** ～第4期日本一の健康長寿県構想の推進～
「県民の誰もが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けることのできる高知県」の実現を目指して施策を強化
R4：456億円→R5：**451**億円
- 3 教育の充実と子育て支援** ～第2期教育等の振興に関する施策の大綱、第3期教育振興基本計画の着実な推進～
デジタル技術を活用した教育の展開、多様化・複雑化する子どもたちの状況に応じた教育や支援を強化
R4：206億円→R5：**250**億円
- 4 南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化** ～第5期行動計画を力強く実行～
「命を守る」対策、「命をつなぐ」対策を引き続き推進するとともに、「生活を立ち上げる」対策を強化
R4：310億円→R5：**289**億円
- 5 インフラの充実と有効活用**
国の「5か年加速化対策」等を最大限に活用し、防災・減災対策をはじめとしたインフラ整備を加速
R4：875億円→R5：**880**億円

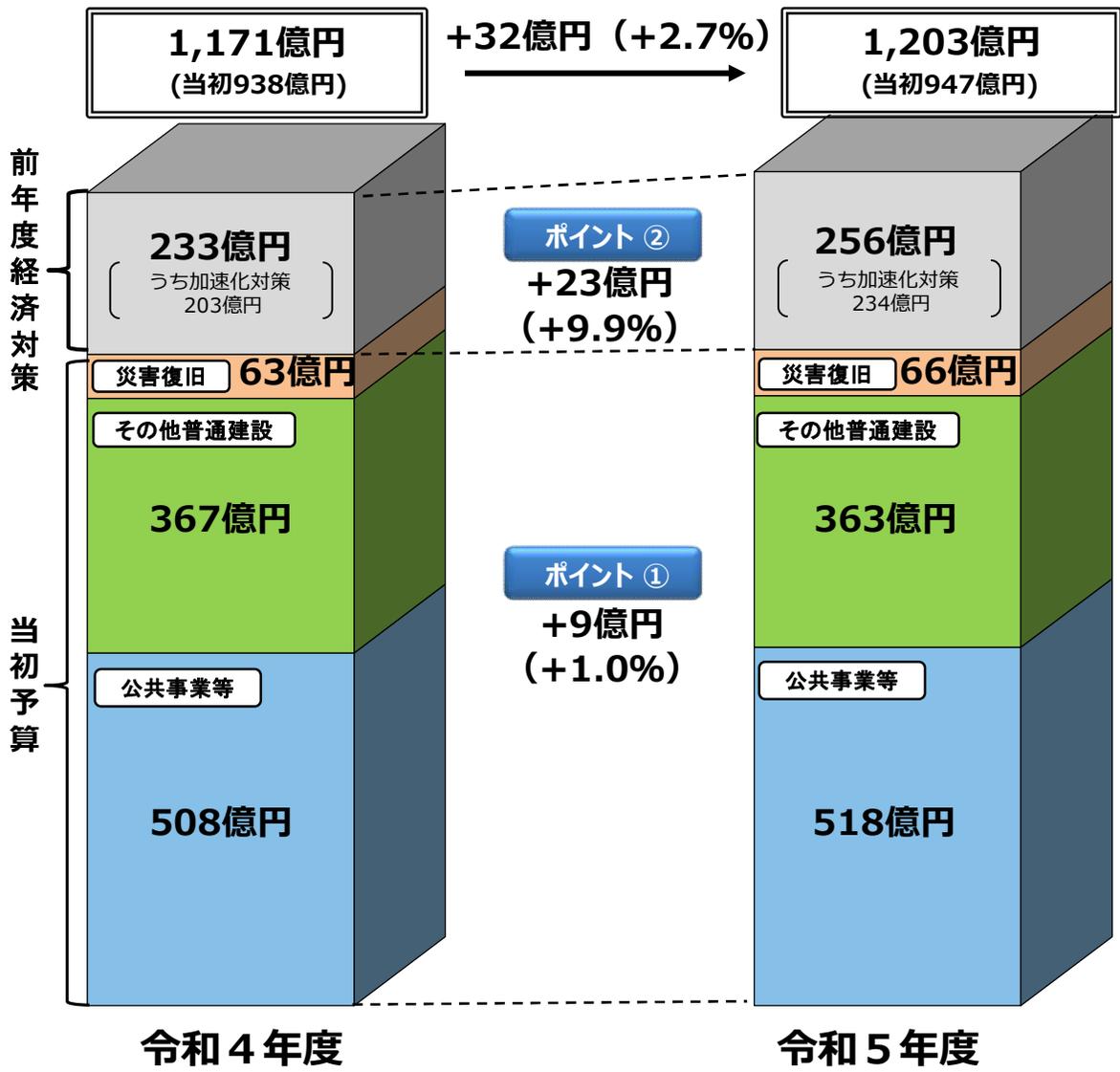
3つの横断的な政策

- 中山間対策の充実・強化**
集落活動センターのネットワークをさらに拡充するとともに、中山間地域で課題となっている担い手確保等の取組を強化
R4：324億円→R5：**332**億円
- 少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大**
出会いの機会の創出や安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり、女性の就労支援等の取組を強化
R4：94億円→R5：**95**億円
- 文化芸術とスポーツの振興** ～文化芸術振興ビジョン、第3期スポーツ推進計画の推進～
民俗芸能など文化芸術活動への支援を強化するとともに、スポーツ環境の整備、競技力の向上等の取組を強化
R4：60億円→R5：**54**億円

1-1 令和5年度一般会計当初予算（案）のポイント（4/5）

ポイント3
 ○ 県民の安全、安心の確保と地域経済の発展に資する観点から、国の「5か年加速化対策」等も最大限に活用し、**防災・減災対策をはじめとしたインフラ整備を加速**

<実質的な投資的経費の全体像>



<実質的な投資的経費全体>

令和5年度 **1,203億円** 【対前年度比+32億円 (+2.7%)】

○ インフラ整備に必要となる実質的投資的経費を、前年度を上回る水準で確保

ポイント① <当初予算>

令和4年度 **938億円** → 令和5年度 **947億円**
 【対前年度比+9億円 (+1.0%)】

○ 四国8の字ネットワークや春遠ダムの整備など、防災・減災に資する対策を中心に、インフラ整備を加速

[参考] 国公共事業関係費 対前年度比±0%

○ 県立学校の整備（清水高等学校の高台移転等）など南海トラフ地震対策を推進

ポイント② <前年度経済対策>

令和4年度 **233億円** → 令和5年度 **256億円**
 【対前年度比+23億円 (+9.9%)】

○ 国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等の有利な財源を最大限活用

1-1 令和5年度一般会計当初予算（案）のポイント（5/5）

ポイント4

- 県勢浮揚に向けた施策を着実に実行するため、国の有利な財源の活用や事務事業のスクラップアンドビルドにより、**今後の財政運営の持続可能性を確保**

I 歳入確保・歳出削減の取組

< 歳入確保 >

1. 一般財源総額3,212億円を確保

- ① 県税が減少（対前年度比▲26億円）する一方、地方消費税清算金が増加（+30億円）
- ② 実質的な地方交付税（地方交付税＋臨時財政対策債）はほぼ横ばい（▲5億円）
- ③ 財政調整的基金から134億円（うち財政調整基金79億円）を取崩し

2. 国の有利な財源を積極的に活用

- ① 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 148億円
- ② 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 19億円（2月補正前倒し分含む）
- ③ デジタル田園都市国家構想交付金 9億円 など

< 歳出削減 >

1. スクラップアンドビルドの徹底

- **事務事業の見直しを実施（142件、▲20億円）**し、マンパワー及び財源を確保
[見直しの観点]
 - ・事業手法の精査や事業効果の検証を通じた見直し
 - ・当初の補助目的の達成状況等を踏まえた見直し
- 「**次世代施策推進枠**（※）」を積極的に活用（**41億円**）し、事業の見直しを促進
（※）前年度予算から削減した額の3倍までの要求を可とする予算枠

II 財源不足額への対応

財源不足額は164億円（対前年度比＋20億円）

- 財源不足額は前年度から増加するものの、下記の対応により安定的な財政運営を維持

- ① 令和4年度2月補正において、地方消費税清算金や地方交付税の増加分等を活用し、財政調整的基金の取崩しを取り止め（78億円） →当初予算における財政調整的基金の取崩し（134億円）に活用
- ② 資金手当債（退職手当債・行政改革推進債）の発行（30億円：対前年度比▲10億円）

（参考）財源不足額（当初予算時）の推移 H30:159億円、R元:146億円、R2:91億円、R3:75億円、R4:144億円、R5:164億円
退職手当債＋行政改革推進債発行額の推移 H30:70億円、R元:60億円、R2:30億円、R3:30億円、R4:40億円、R5:30億円

(参考 1) 財政調整的基金および県債残高の見通しについて

県勢浮揚に向けた施策を着実に実行しつつ、基金残高と県債残高のバランスをとりながら、今後も安定的な財政運営に取り組む

1. 財政調整的基金残高

令和5年度当初予算編成後の基金残高：178億円

➡今後の財源不足に備えるとともに、南海トラフ地震対策などの施策を着実に実行するため、引き続き一定の残高を確保

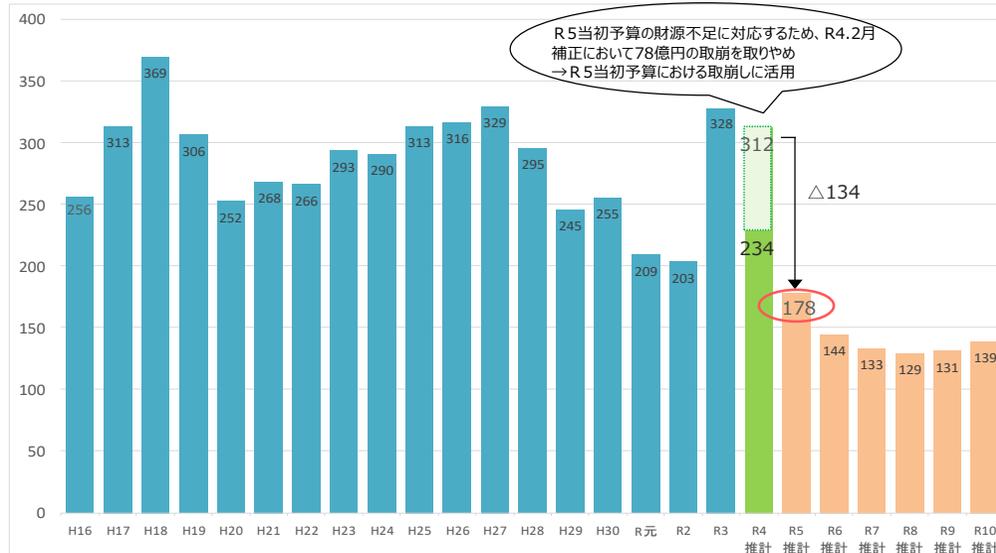
2. 県債残高

令和5年度末推計：5,970億円

➡臨時財政対策債を除く県債残高は、国の5か年加速化対策等の活用によるインフラ整備の加速などにより一時的に増加するものの、令和7年度以降は逡減する見込み

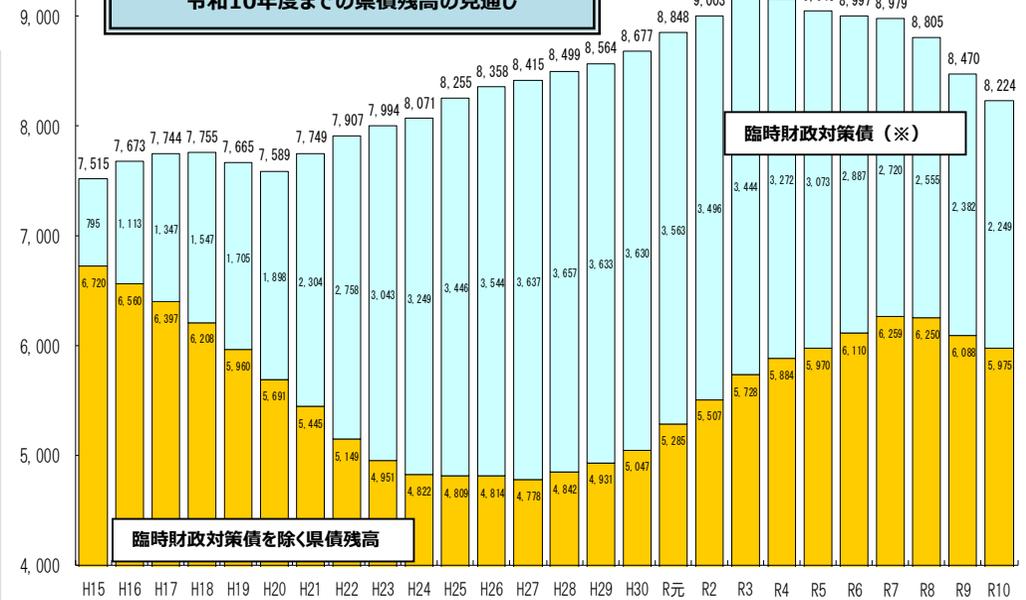
令和10年度までの財政調整的基金残高の見通し

(単位：億円)



令和10年度までの県債残高の見通し

(単位：億円)

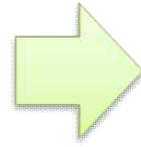


(※) 臨時財政対策債：本来地方交付税で措置されるべき額について、国の財政事情が厳しいことから、臨時的に地方債として配分されているもの。後年度、元利償還金の全額が地方交付税で措置される。

(参考2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用

I. 本県の活用状況 (R2~R4地方単独事業分等)

交付限度額
456.1億円
※配分見込みを含む



これまでの活用額
432.5億円
※R2,3決算、R4予算ベース

残額
23.6億円

**実質的なR5当初予算
における活用額**
18.9億円
※R4.2月補正:16.7億円
R5当初:2.2億円



R4.2月補正
2.4億円



今後の活用可能額
2.3億円

<参考: これまでに臨時交付金を活用して実施した主な事業>

- | | |
|-----------------------|--|
| 感染予防・
拡大防止 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 「高知家あんしん会食推進の店認証制度」を実施 10.1億円 ■ 感染拡大傾向時の一般検査を無料化 4.3億円 |
| 経済影響
対策 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 中小事業者等への給付金や雇用維持に係る給付金を支給 94.8億円 ■ 新事業チャレンジ支援事業費補助金 32.9億円 ■ 高知観光リカバリーキャンペーンを実施 13.3億円 |

II. 実質的な当初予算ベースにおける主な活用事業

【単位: 百万円】

**実質的な
R5当初予算**
18.9億円

- LPガス料金支援事業費補助金 [2月補正] 695
- 園芸用ハウス等リノベーション事業費補助金等 [2月補正] 176
- 飼料高騰対応畜産経営体質強化事業費 [2月補正] 210
- 経営改善支援融資 (コロナ関連融資の借換え等) に係る保証料補給 [2月補正] 303
- 高知家あんしん会食推進の店認証制度運営等委託料 33 など

[参考]R4.2月補正
2.4億円

- 軌道事業維持特別対策給付金 103
- 新事業チャレンジ支援資金等に係る保証料・利子補給分の基金積立 132 など

III. 今後の活用予定

- 今後の感染状況や経済状況に応じた、さらなる対策の実施 など

1-2 令和5年度一般会計当初予算（案）の全体像

(1) 歳入

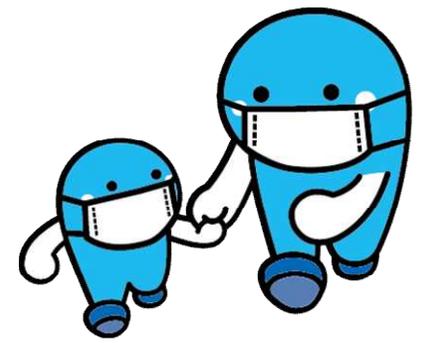
(単位 百万円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較 (C)=(A)-(B)	前年度比増減 (C)/(B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
(1) 一 般 財 源	321,175	67.1	323,151	67.0	△ 1,976	△ 0.6
県 税	67,535	14.1	70,097	14.5	△ 2,562	△ 3.7
地方消費税清算金	36,779	7.7	33,755	7.0	3,024	9.0
地方譲与税	14,359	3.0	14,352	3.0	7	0.0
地方交付税等 (ア+イ)	182,551	38.2	183,094	38.0	△ 543	△ 0.3
(うち地方交付税) ア	(180,431)	(37.7)	(176,289)	(36.6)	(4,142)	(2.3)
(うち臨時財政対策債) イ	(2,120)	(0.5)	(6,805)	(1.4)	(△ 4,685)	(△ 68.8)
財調基金取崩ウ	7,868	1.6	9,809	2.0	△ 1,941	△ 19.8
その他	12,083	2.5	12,044	2.5	39	0.3
(2) 特 定 財 源	157,282	32.9	158,907	33.0	△ 1,625	△ 1.0
国庫支出金	79,087	16.5	86,046	17.9	△ 6,959	△ 8.1
県 債 工	46,971	9.8	47,107	9.8	△ 136	△ 0.3
(うち行政改革推進債・ 退職手当債) オ	(3,000)	(0.6)	(4,000)	(0.8)	(△ 1,000)	(△ 25.0)
減債基金(ルール外分)等カ	5,507	1.2	587	0.1	4,920	838.2
その他	25,717	5.4	25,167	5.2	550	2.2
総 計 (1)+(2)	478,457	100.0	482,058	100.0	△ 3,601	△ 0.7
県債計 (イ+I:再掲)	49,091	10.3	53,912	11.2	△ 4,821	△ 8.9
財源不足額 (ウ+オ+カ:再掲)	16,375	3.4	14,396	3.0	1,979	13.7

(2) 歳出

(単位 百万円、%)

区 分	令和5年度		令和4年度		比較 (C)=(A)-(B)	前年度比増減 (C)/(B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
(1) 経 常 的 経 費	383,750	80.2	388,289	80.5	△ 4,539	△ 1.2
人 件 費	105,420	22.0	113,123	23.5	△ 7,703	△ 6.8
(うち退職手当を除く)	(100,200)	(20.9)	(100,572)	(20.9)	(△ 372)	(△ 0.4)
扶 助 費	12,732	2.7	12,487	2.6	245	2.0
公 債 費	66,880	14.0	65,126	13.5	1,754	2.7
その他	198,718	41.5	197,553	40.9	1,165	0.6
(2) 投 資 的 経 費	94,707	19.8	93,769	19.5	938	1.0
普通建設事業費	88,045	18.4	87,452	18.1	593	0.7
(うち公共事業等)	(51,757)	(10.8)	(50,746)	(10.5)	(1,011)	(2.0)
補助事業費	57,645	12.0	57,014	11.8	631	1.1
単独事業費	30,400	6.4	30,438	6.3	△ 38	△ 0.1
災害復旧事業費	6,662	1.4	6,317	1.3	345	5.5
総 計 (1)+(2)	478,457	100.0	482,058	100.0	△ 3,601	△ 0.7



1-3 グラフと絵で見る当初予算

県民一人当たりの一般会計予算額
691,885円 (人口691,527人)
※人口は令和2年度国勢調査確定値

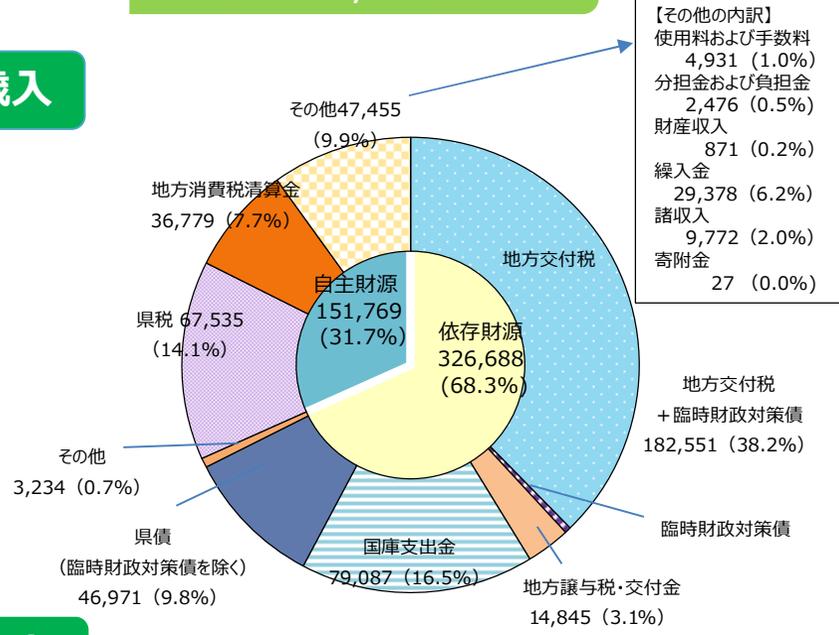
教育費 133,971円 	総務費 19,389円 	危機管理費 4,573円 
健康福祉費 134,911円 	議会費 1,535円 公債費 96,816円 諸支出金 81,876円 予備費 925円 	文化生活費 6,245円 
産業振興推進費 8,623円 	商工労働費 14,873円 	観光振興費 4,541円 
農業振興費 20,100円 	林業振興環境費 20,405円 	水産振興費 7,077円 
災害復旧費 8,508円 	土木費 97,597円 	警察費 29,920円 

らんまんの舞台・高知
牧野博士の新休日
Dr. Makino's New Holiday in KOCHI

※南海トラフ地震対策についての県民一人当たりの予算額は、41,810円
 (但し、人件費を除く)

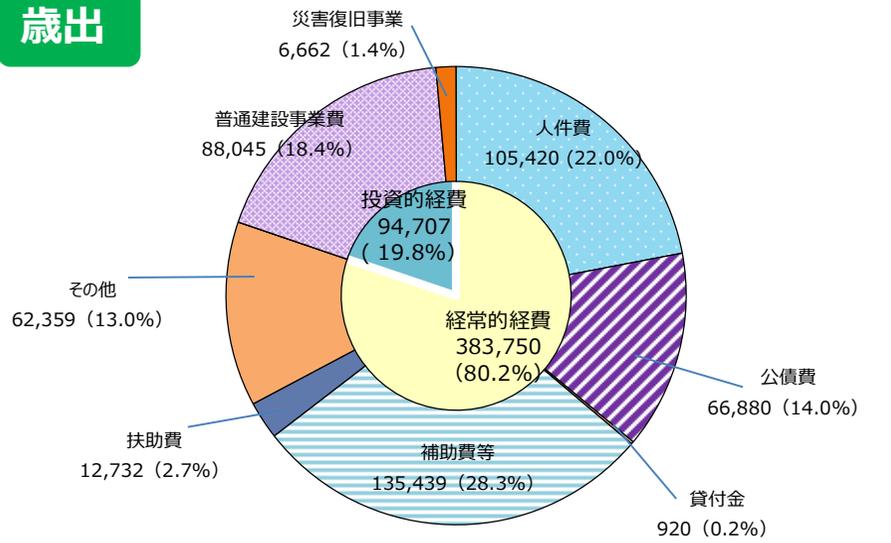
歳入・歳出の構成比 総額 478,457百万円

歳入



【その他の内訳】
 使用料および手数料 4,931 (1.0%)
 分担金および負担金 2,476 (0.5%)
 財産収入 871 (0.2%)
 繰入金 29,378 (6.2%)
 諸収入 9,772 (2.0%)
 寄附金 27 (0.0%)

歳出



高知県デジタル化推進計画で目指す将来像である「デジタルの恩恵により、暮らしや働き方が一変する社会」の実現に向け、各種施策を強化

point 1 産業 各産業分野におけるデジタル技術を活用した構造転換の推進

主な施策

- 拡** ①IoP推進事業費等 846百万円【うち2月補正220百万円】 [農業イノベーション推進課]
IoPクラウドを活用し、施設園芸のさらなる生産性向上を図るとともに、既存ハウスの高度化を支援
- 拡** ②スマート林業支援事業費等 81百万円 [森づくり推進課ほか]
スマート林業への転換に向けて、森林クラウドのデータベース拡充や行政手続きの電子化などを推進
- 拡** ③高知マリンイノベーションの推進 38百万円 [水産政策課ほか]
効率的な漁業生産体制への転換に向けて、利益シミュレーションツールの沿岸漁業への横展開などを推進
- 新** ④デジタルデータ収集基盤構築モデル事業費 11百万円 [経営支援課]
商店街の活性化等を図るため、商店街への人流計測機器導入に必要な調査等を実施



point 2 生活 中山間地域の課題解決に向けたデジタル実装のさらなる推進

主な施策

- 拡** ①中山間地域デジタル化支援事業 85百万円 [中山間地域対策課]
生活用品や移動手段の確保に向けて、デジタル技術を活用した実証事業を展開
- 拡** ②医療福祉・教育分野におけるデジタル化 57百万円 [在宅療養推進課ほか]
・ヘルスケアモビリティによるオンライン診療・服薬指導の実施を支援 (R4:1台→R5:累計5台)
・小規模な高等学校への遠隔授業の配信等を拡充
- 新** ③公共交通マイナンバーカード活用実証事業委託料 53百万円 [交通運輸政策課]
マイナンバーカードを活用したバス乗降改札システムの導入に向けた実証を実施



point 3 行政 県庁ワークスタイルの変革と市町村支援の強化

主な施策

- 新** ①県庁ワークスタイル変革プロジェクトの推進 95百万円 [デジタル政策課ほか]
場所や紙にとらわれない働き方の実現に向けて、環境整備や抜本的な業務の再構築 (BPR) を実施

「オール高知」でのカーボンニュートラルの実現に向けて、豊富な自然資源や本県の強みを生かした取組を強化するとともに、事業者のグリーン化の取組や県民の行動変容を促す取組を推進

point 1 豊富な自然資源を生かしたCO2削減につながる取組の推進

主な施策

- 新** ① **再造林対策の強化や県独自の環境不動産認定制度の導入 247百万円** [木材増産推進課ほか]
 - ・再造林促進に向け、再造林基金団体や事業者への支援を強化するなど抜本的な対策を実施
 - ・県が認定する環境不動産（一定以上の県産木材を使用した木造商業ビルなど）について、税制優遇措置等を実施
- 拡** ② **新エネルギー導入促進事業費等 97百万円** [環境計画推進課ほか]

民間事業者や家庭での太陽光発電設備導入への支援のほか、施設園芸等での木質バイオマスエネルギーの活用支援等を強化



point 2 グリーン化関連産業の推進

主な施策

- 拡** ① **製品等グリーン化推進事業費補助金 6百万円** 【債務負担(R5~R7)80百万円】 [工業振興課]

県内企業におけるグリーン化に対応した製品等の研究開発を支援



point 3 オール高知での取組の推進

主な施策

- 拡** ① **地球温暖化対策推進事業費等 47百万円** [環境計画推進課ほか]

県内事業者の脱炭素化につながる取組や製品を情報発信するなど、幅広い層への普及啓発を強化
- 拡** ② **県有施設等への再エネ導入や省エネ化の推進 738百万円** [管財課ほか]
 - ・県有施設への太陽光発電設備の導入や照明のLED化改修等を実施
 - ・県営渡船をディーゼル船から電気推進船へ更新するとともに、公用車を電気自動車（EV）化



海外市場の販路開拓や外国人観光客の誘致など海外に目を向けた施策を展開するため、

① 県産品の輸出拡大、② インバウンド観光の推進、③ 外国人材の受入対策を軸に、グローバル化を推進

point 1 県産品の輸出拡大

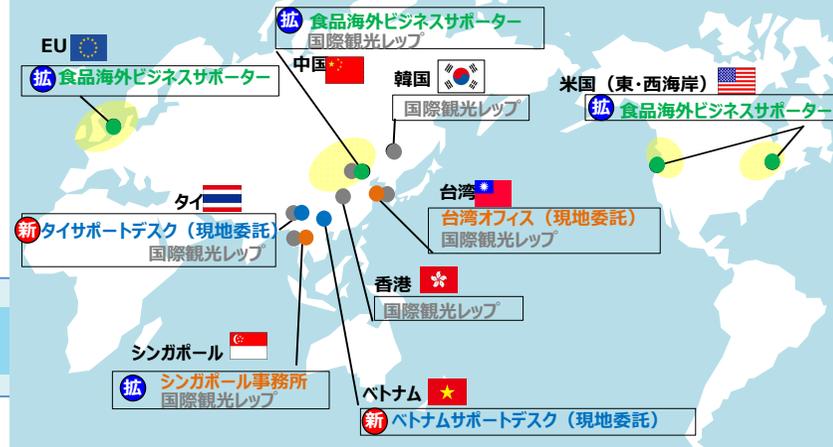
ユズ、土佐酒、水産物、
防災関連製品、土佐材 etc



主な施策

- 拡** ① 輸出促進支援事業費等 391百万円 [地産地消・外商課ほか]
食品輸出アドバイザーや水産物輸出促進コーディネーターの配置等により、輸出拡大に向けた取組を支援
- 新** ② 海外展開支援事業費 80百万円 [工業振興課]
タイ・ベトナムへの現地サポートデスクの設置などにより、県内企業の海外展開を支援

輸出促進と国際観光の推進に向けた 海外支援拠点



point 2 インバウンド観光の推進

主な施策

- 新** ① 関西・高知広域連携誘客促進事業費 28百万円 [国際観光課]
関西圏からのインバウンド誘客を促進するため、大阪観光局等と連携したセールスプロモーションを展開
- ② 外国人観光客認知度向上事業委託料 90百万円 [国際観光課]
重点8国・地域（台湾や香港など）における現地の広告媒体を活用した情報発信を実施

point 3 外国人材の受入対策

主な施策

- 拡** ① 外国人受入環境整備事業費 40百万円 [雇用労働政策課]
外国人材確保に向けて、人材送り出し国（ベトナム・インド・インドネシア）との交流やPR活動を実施
- 拡** ② 日本語教育推進事業費 5百万円 [文化国際課]
日本語教室の開設・運営を支援するため地域日本語教育コーディネーターの活動を強化



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の推進や、医療提供体制の充実を図るとともに、物価高騰等の影響を受けた事業者の構造転換への支援や生活者の負担を軽減

point 1 感染予防・感染拡大防止 ※当面、現行制度が継続することを想定して予算計上

主な施策

- ① **新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金（病床確保等） 11,032百万円** [医療政策課]
入院患者を受け入れるための病床の確保
- ② **新型コロナウイルスワクチン接種推進事業費 390百万円** [健康対策課]
市町村と連携した円滑なワクチン接種の推進
- 拡** ③ **介護事業所等サービス継続支援事業費補助金 119百万円** [長寿社会課ほか]
介護や障害福祉サービスの継続に必要な掛かり増し経費への支援



point 2 物価高騰対策

主な施策

- 新** ① **LPガス料金高騰対策支援事業費補助金 695百万円【2月補正】** [消防政策課]
LPガス料金高騰による影響軽減を図るため、一般消費者等に係るLPガス代を支援
- 拡** ② **園芸用ハウス等リノベーション事業費補助金等 261百万円【2月補正】** [農業イノベーション推進課]
既存ハウスの高度化による長寿命化や低コストモデルハウスの整備を支援
- 新** ③ **飼料高騰対応畜産経営体質強化事業費 210百万円【2月補正】** [畜産振興課]
飼料価格高騰の影響を受けにくい畜産経営への構造転換を図るための取組を支援
- 拡** ④ **経営改善支援融資に係る保証料補給 303百万円【2月補正】** [債務負担(R5~R6)233百万円] [経営支援課]
コロナ関連融資等の借換え需要を見据え、国の制度を活用した県制度融資において保証料の上乗せ補給を実施



連続テレビ小説『らんまん』の放送を契機として、全国的な観光客の誘致を図るため、プロモーション展開や各地域での受入体制の整備を促進

主な施策

① 博覧会推進事業費補助金 754百万円 [観光政策課]

博覧会推進協議会において、博覧会を契機とした大規模な誘客を図るため、様々な媒体を活用した全国的なプロモーションや特別イベントを実施するとともに、県内全域への周遊を促進

② 観光振興推進事業費補助金 800百万円 [観光政策課]

観光コンベンション協会において、観光客の利便性向上や県内各地への周遊促進を図るため、博覧会期間中のMY遊バスの増便や旬の草花の情報発信等を実施



観光博覧会イベント開催！（令和5年2月4日～3月19日）

① 県内各地でのイベント展開



- ・牧野植物園
2/4(土)～2/26(日)：ラン展「ようこそ！ランの園遊会へ」
- ・佐川町
2/5(日)～2/12(日)：バイカオウレン花祭り
2/23(木・祝)：特別ウォーキングイベント
- ・越知町(横倉山自然の森博物館)
2/5(日)：公開講座「牧野富太郎と横倉山」
- ・仁淀川町
3/18(土)：特別ウォーキングイベント



② 周遊促進の取り組み



- ・2/4(土)～5/28(日)
佐川町、越知町を結ぶ無料シャトルバス運行
- ・2/4(土)～5月中旬
既存アプリとタイアップした周遊企画の実施



3/25(土)いよいよ開幕！

牧野富太郎のふるさと・高知県
連続テレビ小説『らんまん』の放送を契機として、牧野富太郎ゆかりの地を中心に、県全域で観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」を開催

3/25(土)、26(日)の2日間

高知県立牧野植物園、佐川町、越知町、桂浜公園、こうち旅広場でオープニングイベントを開催！



観光客の誘客や県産品の販売拡大に向けて、関西圏におけるプロモーションの展開や高知フェアの開催等を通じて外商活動を強化するとともに、アンテナショップ開設に向けた準備を進める

point 1 関西圏におけるプロモーションの強化

主な施策

- 新** ① **関西プロモーション推進事業費 63百万円** [地産地消・外商課]
関西圏で知名度の高い本県ゆかりの著名人を活用した広告宣伝等により、プロモーションを強化
- 新** ② **博覧会推進事業費補助金 45百万円** [観光政策課]
関西圏からの一層の誘客に向け、牧野博士ゆかりの地（神戸市）と連携した共同プロモーションやイベントの開催



point 2 関西圏の企業・団体等との連携による外商活動の強化

主な施策

- 拡** ① **[農業・水産業]園芸品販売拡大事業費等 62百万円** [農産物マーケティング戦略課ほか]
量販店や飲食店チェーンにおける農水連携フェアでの販売、PR等を実施
- 新** ② **[食品]地産外商公社運営費補助金 30百万円** [地産地消・外商課]
関西版県産品商談会の開催や産地視察の実施
- 新** ③ **[林業]大阪・関西万博県産材活用事業費補助金 26百万円** [木材産業振興課]
万博関連施設への県産材の活用に向けて、県外への製材品の輸送を支援
- 拡** ④ **[商工業]産業振興センター総合支援事業費 70百万円** [工業振興課]
万博と連携した大規模見本市への出展や現地視察商談会の開催



point 3 食や観光等の情報発信の強化

主な施策

- 新** ① **関西圏アンテナショップ推進事業費 33百万円【債務負担(R5~R10)120百万円】** [地産地消・外商課]
アンテナショップの設置に向けて設計等の開設準備を実施
- 新** ② **高知の食魅力発信事業費等 35百万円** [地産地消・外商課]
キッチンカーを活用した高知の「食」体験機会の創出と観光等の情報発信のほか、高知フェア・イベントの開催



(参考) 関西・高知経済連携強化戦略の取り組み

大阪・関西万博などの大規模プロジェクトを見据え、観光推進や外商強化等の取り組みを「オール高知」の態勢で戦略的に切れ目なく展開し、本県の認知度向上や県産品の販売拡大を図る

～R3 → R4 → R5 → R6～

Step 0 <戦略の策定等>

- 関西・高知経済連携強化戦略（関西戦略）の策定（R3.3）

・「観光推進」、「食品等外商拡大」、「万博・IR推進」の3つのプロジェクトとプロモーション等の横断的な取り組みを推進



- 関西・高知経済連携強化アドバイザー会議の設置（R2.6）

- 関西圏外商強化対策協議会の設置（R4.2）

- 大阪観光局との包括連携協定の締結（R2.10）

Step 1 <見る・知る・興味をもつ>

- 関西圏における外商の抜本強化策の策定(R4.9)

拠点の設置

- 「食」や「観光」などの情報発信拠点となるアンテナショップの設置を決定

外商拡大

- 拡** 農水連携フェア



プロモーションの強化

- 新** 高知家プロモーションin 関西プレス発表会



<県内市町村長と連携した発表会の様子>

観光推進

- 大阪観光局等と連携した誘客プロモーション

大阪・関西万博、IR

- 万博の催事・営業参加に向けた情報収集、検討

Step 2 <体験・購入・誘客・ファンづくり>

- アンテナショップの設置に向けた設計等の開設準備

- 新** 関西版高知県産品商談会の開催
- 新** キッチンカーの活用や出張日曜市の開催と、ECサイトの商品情報を集約したポータルサイトの開設

- 拡** メディアネットワークや著名人を活用した関西プロモーションの強化



<プレス発表会イメージ>

- 新** 牧野博士ゆかりの地（神戸市等）と連携したプロモーション
- 拡** デジタルマーケティングの活用

- 万博の催事参加等に向けた具体的検討

Step 3 <購入・誘客のさらなる促進>

- 第2期関西戦略へのバージョンアップ

- アンテナショップオープン "コンセプト" SUPER LOCAL SHOP

※SUPER LOCAL：極上の田舎

"Point"

- ・ 本県の「食」や「観光」などの魅力を強力にPR
- ・ 距離が近いという優位性を生かした人的交流の促進や県産品の外商拡大 等



<外観イメージ>
※令和4年3月24日付け日本郵政グループプレスリリースより引用

- 万博の営業参加事業者等への営業活動

Step 4 <リピーター化、さらなるファンづくり等>

R 7

大阪・関西万博 開幕

R 11

大阪IR 開業



OSAKA KANSAI JAPAN EXPO 2025

©Expo 2025



「提供：2025年日本国際博覧会協会」

催事等による本県の食文化、先端技術等のPR

本県の認知度向上や販売拡大による経済の活性化

中山間地域が再び活力を取り戻すための標となる「中山間地域再興ビジョン」を策定し、担い手の確保対策の強化や、新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している集落活動の活性化を推進

point 1 地域の担い手確保対策の強化

主な施策

- 拡** ① **地域おこし人材確保事業委託料等 79百万円** [中山間地域対策課ほか]
 - ・インターンによる人材の掘り起こしやSNSでの募集、協力隊のネットワークを通じたサポート体制の強化
 - ・県版地域おこし協力隊を大幅増員 (R4:4人→R5:12人)
- 新** ② **デジタルマーケティング活用事業等 24百万円** [移住促進課]
 - 新たな本県関心層やUターン候補者を掘り起こすため、デジタルマーケティングを活用した情報発信を実施
- 拡** ③ **空き家対策モデル事業費補助金等 111百万円** [住宅課ほか]
 - ・空き家対策モデル事業の実施や相談体制の強化により、空き家の掘り起こしを強化
- 新** ④ **空き家をweb上で内覧可能とすることにより、空き家と移住希望者とのマッチングを強化**
- 拡** ④ **医療福祉・教育分野における支援の拡充 102百万円** [在宅療養推進課ほか]
 - ・ヘルスケアモビリティによるオンライン診療・服薬指導の実施を支援 (R4:1台→R5:累計5台) 【再掲】
 - ・中山間地域における介護・障害サービスの提供や人材確保に対する支援を充実
 - ・小規模な高等学校への遠隔授業の配信等を拡充 【再掲】



point 2 地域の再興に向けた取組の推進

主な施策

- 拡** ① **集落活動センター推進事業費補助金 116百万円(うち2月補正5百万円)** [中山間地域対策課]
 - コロナ禍により活動が停滞しているセンターの再始動や、大学との連携を支援
- 拡** ② **特定地域づくり事業協同組合設立支援事業費補助金 8百万円** [中山間地域対策課]
 - 地域の就業機会の確保を図るため、特定地域づくり事業協同組合の設立に向けた支援を拡充
- 新** ③ **文化財保存事業費補助金等 9百万円** [歴史文化財課]
 - 市町村等が実施する中山間地域の活性化のための伝統的な祭り行事や民俗芸能の保存活動等を支援

第4期産業振興計画の総仕上げに向けて、「付加価値や労働生産性の高い産業を育む」と「社会経済構造の変化に対応した持続的な成長の促進」の2つの戦略の方向性のもと、施策をさらに強化

(1) 地産の強化

主な施策

- 拡** ①IoP推進事業費等 846百万円（うち2月補正220百万円）〔農業イノベーション推進課〕【再掲】
IoPクラウドを活用し、施設園芸のさらなる生産性向上を図るとともに、既存ハウスの高度化等を支援
- 拡** ②製品等グリーン化推進事業費補助金 6百万円【債務負担(R5～R7)80百万円】〔工業振興課〕【再掲】
県内企業におけるグリーン化に対応した製品等の研究開発を支援



(2) 外商の強化

主な施策

- 新** ①国際観光推進事業費 143百万円〔国際観光課〕
インバウンド需要の回復に合わせ、旅行会社へのセールスやメディア等への情報発信などを強化
- 新** ②海外展開支援事業費 80百万円〔工業振興課〕【再掲】
タイ・ベトナムへの現地サポートデスクの設置などにより、県内企業の海外展開を支援
- 拡** ③関西・高知経済連携強化事業費等 233百万円〔地産地消・外商課〕
関西圏における著名人を活用したプロモーションの強化及び大手グループ企業と連携した高知フェアの開催等による外商の拡大



(3) 成長を支える取組を強化

主な施策

- 新** ①起業促進事業費 70百万円〔産学官民連携課〕
県出身の若手起業家グループとタイアップし、スケールアップを目指す県内起業家の成長を支援

(4) 連携テーマプロジェクトの推進

主な施策

- 新** ①ヘルスケア産業・アニメ産業の振興 40百万円〔産学官民連携課〕
産学官民が連携して、デジタル技術を活用したヘルスケア産業の創出やアニメ産業の集積を図り、イノベーションを推進



「県民の誰もが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けることができる高知県」を目指し、デジタル技術を活用した健康づくりや「高知型地域共生社会」の推進、子育てしやすい地域づくりなどの施策を強化

(1)健康寿命の延伸に向けた意識醸成と行動変容の促進

～糖尿病性腎症患者を切れ目なく支援できる仕組みの構築と、デジタル技術を活用した健康づくりの推進～

主な施策

- 新** ①糖尿病性腎症透析予防強化事業費 13百万円 [保健政策課]
啓発資材を作成し、糖尿病性腎症患者への周知啓発を行うとともに、プログラム実施体制を整備
- 拡** ②健康づくり推進キャンペーン実施委託料等 33百万円 [保健政策課ほか]
高知家健康パスポートアプリの機能拡充や、フレイルの状態を確認できるアプリを導入



(2)地域で支え合う医療・介護・福祉サービス提供体制の確立とネットワークの強化

～住み慣れた地域で安心して医療・介護が受けられる体制の整備と「高知型地域共生社会」の取り組みを強化～

主な施策

- 新** ①訪問看護総合支援センター運営委託料 23百万円 [在宅療養推進課]
訪問看護ステーション等の機能強化や、訪問看護師の人材確保等を支援するため、訪問看護総合支援センターを設置
- 拡** ②中山間地域における医療・介護サービス提供体制の充実 70百万円 [在宅療養推進課ほか]【再掲】
・ヘルスケアモビリティによるオンライン診療・服薬指導の実施を支援 (R4:1台→R5:累計5台)
・中山間地域における介護・障害福祉サービスの提供や人材確保に対する支援を充実
- 拡** ③支え合いの地域づくり事業費 298百万円 [地域福祉政策課]
市町村の包括的な支援体制の整備を推進するほか、各分野の専門職やボランティア向けの研修事業を実施

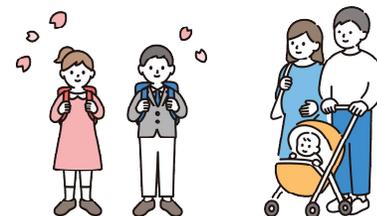


(3)子どもたちを守り育てる環境づくり

～妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の構築と住民参加型の子育てしやすい地域づくりを推進～

主な施策

- 新** ①母子保健・子育て支援総合交付金 29百万円 [子育て支援課]
子育て経験者による相談支援など、住民参加型の子育て支援の充実、産後ケア事業の利用拡大を支援
- 拡** ②地域子育て支援推進事業費、ヤングケアラー支援体制強化事業費等 78百万円 [子ども家庭課]
児童福祉を中核とした多職種による連携を進め、児童虐待やヤングケアラーへの対応力を強化



デジタル技術を活用した学習スタイルの展開や、多様化・複雑化する子どもたちの状況に応じた支援の強化など、教育大綱等に基づく取組を着実に推進

(1)チーム学校の推進、学校における働き方改革の推進

～授業改善・学校の組織強化及びデジタル技術を活用した学習習慣の定着～

主な施策

- 拡** ①学力向上検証サイクル確立事業費 48百万円 [小中学校課]
学校支援訪問等による授業改善を進めるとともに、AIデジタルドリルの効果的な活用に係る実証研究を実施
- 拡** ②教員業務支援員配置事業費 106百万円 [教職員・福利課]
教員の業務負担を軽減し、児童生徒への指導等に注力できるよう、教員業務支援員の配置を拡充



(2)デジタル技術の活用の推進

～遠隔教育のさらなる拡充及び1人1台タブレット端末の活用に向けた対策の強化～

主な施策

- 拡** ①遠隔教育推進事業費 32百万円 [教育政策課] 【再掲】
小規模な高等学校への授業等の配信や、中学校の免許外指導教員への支援を拡充

(3)不登校への総合的な対応

～不登校の様々な段階に応じた重層的な取組の充実及び多様な教育機会の確保～

主な施策

- 拡** ①スクールソーシャルワーカー(SSW)活用事業費等 492百万円 [人権教育・児童生徒課]
専門人材の効果的な活用や校内適応指導教室の拡充など、不登校児童生徒への対応を強化
- 拡** ②保幼小連携・接続推進支援事業費等 18百万円 [幼保支援課ほか]
不登校などを未然に防ぐため、保幼小の円滑な連携・接続に向けた取組を強化

(4)その他

- 拡** ①施設整備費 6,041百万円 [高等学校振興課]
県立安芸中学校・高等学校と安芸桜ヶ丘高等学校との統合や、清水高等学校の高台移転等のための施設整備を推進

南海トラフ地震から県民の「命を守る」対策、「命をつなぐ」対策を引き続き推進するとともに、早期の復旧・復興、生活再建に向けた「生活を立ち上げる」対策を充実

(1) 「命を守る」対策

主な施策

- ① 医療施設耐震対策緊急促進事業費補助金 171百万円 [保健政策課]
大規模地震が発生した際に重要な役割を果たす医療機関の耐震化を促進
- 拡** ② 要配慮者避難支援対策事業費補助金 12百万円 [地域福祉政策課]
自ら避難することが困難な方に対する市町村の個別避難計画の作成を支援
- ③ 南海トラフ地震対策啓発事業委託料 12百万円 [南海トラフ地震対策課]
津波からの避難意識向上など、自助の取組を促進するための啓発を強化



(2) 「命をつなぐ」対策

主な施策

- ① 物資受入等計画策定委託料 7百万円 [南海トラフ地震対策課]
物資受入計画の策定や訓練の実施等により、県外からの支援に対する受援体制を強化
- 新** ② 災害時応急給水体制整備事業費補助金 37百万円 [薬務衛生課]
災害時の飲料水を確保するため、給水車や給水用資機材の導入を支援



(3) 「生活を立ち上げる」対策

主な施策

- 新** ① 事前復興まちづくり計画基礎資料作成委託料 35百万円 [南海トラフ地震対策課]
事前復興まちづくり計画策定を支援するため、堤防整備状況等を踏まえた津波浸水シミュレーションを実施
- 新** ② 事前復興まちづくり計画策定事業費補助金 30百万円 [南海トラフ地震対策課]
速やかな生活再建や地域の復興を図るため、市町村の計画策定に向けた取組を支援



四国 8 の字ネットワークや浦戸湾の三重防護などの必要性、緊急性の高い事業を引き続き進めるとともに、中山間地域の道路整備などの地域の実情を踏まえたインフラ整備を着実に推進

道路事業 (238.6億円)

- 8 の字ネットワークを構成する道路整備
 - ・国直轄事業費負担金：南国安芸道路 (ほか8路線)
 - ・県事業：国道493号(北川道路)
県道甲浦インター線(東洋町) (ほか1路線)
- 中山間地域における1.5車線の道路整備
 - ・県道安満地福良線(大月町) (ほか55箇所) など



【北川道路 2-2工区】
(8の字ネットワークの整備)

都市公園事業 (4.4億円)

- 都市公園施設の整備や老朽化対策
 - ・春野総合運動公園 いこいの広場複合遊具設置工事
 - ・土佐西南大規模公園 (四万十市)「とまろっと」キャビン改修工事 (ほか7公園)



【土佐西南大規模公園 (四万十市)】
(公園施設の老朽化対策)

河川事業 (51.8億円)

- 堤防や水門・排水機場の地震・津波対策
 - ・下田川 (高知市) (ほか5河川)
- 大規模な河川改修
 - ・安芸川 (安芸市) (ほか2河川) など



【下田川】
(河川堤防の耐震対策)

港湾・海岸・漁港事業 (58.5億円)

- 港湾施設の地震・津波対策等
 - ・高知港、須崎港ほか
- 海岸保全施設の地震・津波対策等
 - ・高知港海岸、宇佐漁港海岸ほか
- 漁港施設の台風・低気圧対策等
 - ・安芸漁港 (安芸市) (ほか23漁港)



【高知港海岸】
(海岸堤防の耐震対策)

砂防事業 (29.2億円)

- 砂防関係施設の整備
 - ・《砂防》中ノ川内川 (須崎市) (ほか35箇所)
 - ・《地すべり》長者地区 (仁淀川町) (ほか12箇所)
 - ・《急傾斜》平野地区 (佐川町) (ほか52箇所)
- 既設砂防関係施設の老朽化対策 12地区



【中ノ川内川】
(砂防施設の整備)

耕地事業 (32.1億円)

- 農地集積に向けたほ場整備
 - ・志和地区 (四万十町) (ほか12地区)
- 農業用ため池の耐震工事等
 - ・奈路地区 (四万十町) (ほか19地区) など



【志和地区(四万十町) ほ場整備】

都市計画事業 (18.0億円)

- 都市計画街路の整備
 - ・(都) はりまや町一宮線 (ほか4路線)



【(都) はりまや町一宮線】
(都市計画街路の整備)

造林・治山・林道事業 (68.5億円)

- 間伐などの森林整備
 - ・東洋町 (ほか32市町村)
- 復旧治山・地すべり対策
 - ・安田町 (小川) (ほか)
- 林道の整備
 - ・林道旭・天狗高原線 (仁淀川町) (ほか63路線)



【浦越(四万十町) 復旧治山工事】

出会いの機会の創出や安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを推進するとともに、女性活躍推進計画アクションプランに基づき、すべての女性の活躍に向けた意識改革や環境づくりを推進

(1) 少子化対策の充実・強化

主な施策

- 拡** ① **出会い支援事業費 59百万円** [子育て支援課]
出会いや交流イベントを大幅に拡充するほか、マッチングシステムや婚活サポーター制度を充実強化
- 拡** ② **地域少子化対策重点推進補助金 60百万円** [子育て支援課]
結婚に伴う新生活に要する引越費用や家賃等への助成など、市町村の少子化対策を支援
- ③ **地域子育て推進事業費 275百万円** [子育て支援課]
 - 拡** ・子育て経験者による相談支援や地域ボランティアの参画による住民参加型の子育て支援を推進
 - 新** ・「高知家子育て応援パスポート」アプリを新たに導入し、地域全体で子育てを応援する機運を醸成
- 拡** ④ **少子化対策県民運動推進事業費 16百万円** [子育て支援課]
育児休業の取得促進に向けた企業向けセミナーやフォーラムの開催など、少子化対策を県民運動として展開



(2) 女性の活躍の場の拡大

主な施策

- 拡** ① **ワーク・ライフ・バランス推進事業費 20百万円** [雇用労働政策課]
ワークライフバランス推進認証企業の拡大に向けたホームページの開設や、女性の活躍を推進する企業の情報発信
- ② **女性活躍推進事業費 66百万円** [人権・男女共同参画課]
 - 新** ・企業経営者等を対象にした女性の活躍やワークライフバランスに関するシンポジウムを開催
 - 拡** ・「高知家の女性しごと応援室」の開室日の拡大やハローワークとの連携による相談窓口の充実



文化芸術の力で心豊かに暮らせる社会づくりを目指し、文化芸術振興ビジョンの推進に取り組むとともに、スポーツの振興を図るため、スポーツ参加の拡大や競技力の向上などの取組を推進

(1)文化芸術の振興

主な施策

- 新** ①文化財保存事業費補助金等 9百万円 [歴史文化財課] 【再掲】
市町村等が実施する中山間地域の活性化のための伝統的な祭り行事や民俗芸能の保存活動等を支援
- ②まんが王国土佐推進費 103百万円 [文化国際課]
「まんが甲子園」などの開催により「まんが王国・土佐」のブランド化を推進
- 拡** ③県史編さん費 63百万円 [歴史文化財課]
基本構想に基づき、県史編さんの専門部会を増設するとともに、県内外の歴史資料の調査を実施
- 拡** ④文化施設改修事業費等 354百万円 [文化国際課、歴史文化財課]
歴史民俗資料館の空調機や文学館収蔵庫の改修、美術館へのICタグ導入等を実施



(2)スポーツの振興

主な施策

- 新** ①持続可能な子どものスポーツ推進事業費 13百万円 [スポーツ課]
市町村における子どものスポーツ環境の整備・充実に向けた取組を推進
- 拡** ②高知龍馬マラソン開催費補助金 38百万円 [スポーツ課]
第10回記念大会を本県らしい魅力ある大会にするため、様々な企画やおもてなしを通じて盛り上げりを創出
- 拡** ③スポーツ科学センター管理運営委託料 47百万円 [スポーツ課]
県内アスリート等の競技力のさらなる向上を図るため、スポーツ科学センターによるトレーニング等のサポート体制を強化



4 その他の事業

主な施策

- 新** ① **移動交番車を活用した中山間対策の充実・強化 7百万円** [公安委員会]
警察署や交番・駐在所に出向く機会の少ない高齢者などのため、移動交番車を導入し、集落活動センターなどで移動交番を設置
- 拡** ② **軽費老人ホーム事務費補助金 313百万円** [長寿社会課]
軽費老人ホームの介護職員の処遇改善を図るため、運営費への支援を拡充
- 新** ③ **部活動地域連携等支援事業 19百万円** [保健体育課]
運動部活動の地域連携等に向けて、市町村における協議会の設置や実証事業の実施を支援
- 拡** ④ **牧野植物園磨き上げ整備事業費 164百万円** [自然共生課]
牧野植物園磨き上げ整備基本構想に基づき、引き続き必要な整備を実施
- 拡** ⑤ **新たな管理型産業廃棄物最終処分場設置推進事業費 811百万円** [環境対策課]
新たな管理型最終処分場の整備を進めるとともに、佐川町との協定に基づく周辺安全対策及び地域振興策を実施



【参考】 **県有施設の電気料高騰対応 609百万円** (R4 849百万円→R5 1,458百万円) [管財課ほか]
県有施設において、国際的な燃料価格の高騰による電気料の上昇分に対応



5 令和4年度2月補正予算(案)の概要

(1) 歳入 (単位 百万円、%)

区分	令和4年度			前年度2月補正後 (D)	前年度2月比増減 (C-D)/(D)
	現計予算(A)	補正額(B)	計(A+B=C)		
(1) 一般財源	327,089	△ 4,127	322,962	344,126	△ 6.2
県	70,097	△ 1,465	68,632	69,974	△ 1.9
地方消費税清算金	34,416	1,105	35,521	34,602	2.7
地方譲与税	14,352		14,352	13,762	4.3
地方交付税等 ⁽⁷⁺¹⁾	185,304	3,532	188,836	211,910	△ 10.9
(うち地方交付税) ア	(178,499)	(6,545)	(185,044)	(190,970)	(△ 3.1)
(うち臨時財政対策債) イ	(6,805)	(△ 3,013)	(3,792)	(20,940)	(△ 81.9)
財調基金取崩ウ	9,873	△ 7,800	2,073		皆増
その他	13,047	501	13,548	13,878	△ 2.4
(2) 特定財源	210,077	2,301	212,378	197,301	7.6
国庫支出金	125,515	4,570	130,085	114,222	13.9
県債工 ^イ	57,756	△ 975	56,781	53,176	6.8
(うち行政改革推進債・ 退職手当債) オ	(4,000)		(4,000)	(3,000)	(33.3)
減債基金(ルール外分)等カ	587		587	4,489	△ 86.9
その他	26,219	△ 1,294	24,925	25,414	△ 1.9
総計(1)+(2)	537,166	△ 1,826	535,340	541,427	△ 1.1
県債計 ^(7+1;再掲)	64,561	△ 3,988	60,573	74,116	△ 18.3
財源不足額 ^(7+1+カ;再掲)	14,460	△ 7,800	6,660	7,489	△ 11.1

(2) 歳出

区分	令和4年度			前年度2月補正後 (D)	前年度2月比増減 (C-D)/(D)
	現計予算(A)	補正額(B)	計(A+B=C)		
(1) 経常的経費	415,518	2,232	417,750	430,981	△ 3.1
人件費	113,649	198	113,847	115,937	△ 1.8
(うち退職手当を除く)	(101,090)	(36)	(101,126)	(102,363)	(△ 1.2)
扶助費	13,156	△ 373	12,783	12,362	3.4
公債費	65,126	△ 535	64,591	66,881	△ 3.4
その他	223,587	2,942	226,529	235,801	△ 3.9
(2) 投資的経費	121,648	△ 4,058	117,590	110,446	6.5
普通建設事業費	113,964	△ 2,071	111,893	104,119	7.5
(うち公共事業等)	(74,411)	(873)	(75,284)	(71,084)	(5.9)
補助事業費	80,698	331	81,029	77,524	4.5
単独事業費	33,266	△ 2,402	30,864	26,595	16.1
災害復旧事業費	7,684	△ 1,987	5,697	6,327	△ 10.0
総計(1)+(2)	537,166	△ 1,826	535,340	541,427	△ 1.1

令和4年度2月補正予算(案)のポイント

- 国の補正予算等による財源を活用し、新型コロナウイルス感染症対策や物価高騰対策などの取組を推進
- 地方消費税清算金や地方交付税の増加分等を活用し、財政調整的基金の取崩しを取り止める(78億円) ことにより、一定の基金残高を確保

<主な事業の概要>

1. 新型コロナウイルス感染症対策

- 入院患者を受け入れるための病床の確保 54.8億円
- 保育所・幼稚園、放課後児童クラブ等における感染防止対策(マスク、消毒液の購入等) 1.6億円

2. 物価高騰対策

- 一般消費者等に対するLPガス代の支援 7.0億円
- 畜産農家の構造転換に向けた支援 2.1億円
- 園芸用ハウスの長寿命化や低コスト化に係る支援 2.6億円
- コロナ関連融資等の借換に係る支援 3.0億円
- 軌道事業への支援 1.0億円

3. その他

- 生活福祉資金特例貸付の相談支援等に係る経費を県社協に補助(R5~R17分) 18.1億円
- 保育園・幼稚園等における登園管理システム等の整備 0.1億円